

序	寺野 稔
---	-------	------

第1部 産業・技術論

日本の総合化学企業における長期成長プロセス －個別企業データによる分析－	吉田 健、永田 晃也	2
近年の日系ポリオレフィンメーカーの海外進出動向	中村 真悟	12
主要素材と比較したエチレン生産量推移の特徴とポリオレフィン市況	小柳津 英知	19
第10回デルファイ技術予測結果にみる化学工業関連技術課題の特徴	小林 俊哉	23
地方創生とイノベーションの創出に向けた「場」の機能とデザイン	中田 泰子、寺野 稔、 永井 由佳里	29
企業のPP研究開発現場で学んだ知識、経験 －アレコレ、思いつくままに：ソルベイ三塩化チタンとの出会い－	志賀 昭信	33

第2部 環境と循環

海洋プラスチックごみ問題への取組み	岸村 小太郎	38
マイクロプラスチックの実態と解決策	五十嵐 敏郎	42
コラム マイクロプラスチックで思う	郷 茂夫	48

第3部 触媒・重合と新規ポリマーの合成

溶液X線吸収微細構造(XAFS)解析による バナジウム触媒の活性種解析 イミド配位バナジウム触媒によるエチレン重合	野村 琴広	50
末端ボロン酸修飾を用いた星型ポリオレフィンの合成	田中 亮、渡子 直紀、 中山 祐正、塩野 育	55
固体 ¹³ C NMR緩和時間によるMgCl ₂ /TiCl ₄ / フタル酸ジエステルモデル触媒系の挙動と重合性能	齋藤 雅由、魚住 俊也、 菅野 利彦、片岡 拓雄、 中條 利一郎	59
シクロオレフィンポリマーの特性と開発動向	池田 功一	63
POSS担持Cr触媒におけるCr中心周辺環境の触媒特性への影響	和田 透、馬場 竜希、 THAKUR Ashutosh、 CHAMMINGKWAN Patchanee、 寺野 稔、谷池 俊明	66

第4部 構造解析と材料改質

シンジオタクチックポリプロピレン共重合体のナノファイバー化およびその構造解析	遠藤 冬玲、Claudio De Rosa、堀田 篤	74
EVOH ブレンドによるガスバリア性ポリオレフィンの力学物性とモルフォロジーに関する研究	徳満 勝久、新海 達也、井上 豊	80
グラフト重合を用いたナセルロースの表面改質と複合材料への応用	沈 軼驥、李 清、楊 建華、 笹沼 寛正、和田 潤也、 河井 貴彦、黒田 真一	89
ラマン分光法を用いたポリオレフィン材料のモルホロジー変化の観察	比江嶋 祐介、木田 拓充、 新田 晃平	96
高性能酸化防止剤によるポリオレフィンの安定化技術	相馬 陵史	99
エチレーン環状オレフィン共重合体の高屈折率化	寺尾 浩志、岩下 曜彦	105
アイソタクチックポリプロピレンの加熱処理による融解挙動と構造・形態変化	田頭 克春、丸山 真範、 水谷 容子、梶岡 寛、坂井 和彌、 岡田 聖香、彦坂 正道	108

第5部 成形加工とアプリケーション

炭素繊維複合材料(CFRP)の現状とPP長繊維ペレットについて	西原 正浩	116
自動車の電動化に伴う樹脂製燃料タンクの動向	松本 律哉	119
ポリプロピレンをマトリックスとした繊維強化材料CF/PPの連続繊維一方向性(UD)シート/テープ	伊崎 健晴	125
ノンハロゲン難燃ポリプロピレンにおける耐熱処方の最適化	阪野 圭亮、米澤 豊、丹治 直子	128
エキシマランプ光源の技術紹介とレーザ樹脂溶着	杉本 晴彦	132
透明ポリプロピレン加飾シート「ピュアサーモ」による表面加飾と高機能化	近藤 要	135
新商品紹介 精密な均一搅拌を実現する「羽根の無い遠心式搅拌システム」	深町 智之、稻沢 伸太郎	141

第6部 統計と調査

ポリオレフィン需給・技術動向レビュー(2018年8月まで)	郷 茂夫	146
ポリオレフィン関連統計・調査(2018年編)	編集部(郷)	153
編集後記	寺野、谷池、郷	180
運営委員名簿	編集部	181